

質 疑 要 旨

盛本芳久議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 ロシアのウクライナ侵攻について 憲法の謳う平和主義についての認識と、戦争否定、平和創造の取り組みについて、見解を聞く。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>
<p>2 志賀原子力発電所について (1) 原子力発電所への武力攻撃も想定される中、立地県として国にまず何を求めていくのか。 (2) 原子力規制委員会により、発電所敷地内の断層が活断層か否かの判断がなされた場合、県民への説明はなされるのか、その後の結論までの審査過程と所要時間を併せて聞く。 (3) 再稼働についての見解を聞く。 (4) U P Z 圏内の市町がそれぞれ運転可否への意思表示ができるよう安全協定を見直すべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 危 機 管 理 監 企 画 振 興 部 長</p>
<p>3 トキの放鳥と能登の今後について (1) 本県で放鳥される場合、どのように行うことになるのか。また、新たな施設は必要となるのか、国と県の役割分担や決定後の具体の取り組みと併せて聞く。 (2) 環境保全型農業をどのように推進していくのか。 (3) 県立学校の給食への有機食材の使用を拡大してはどうか。 (4) 風力発電や太陽光発電によりトキの生息環境が悪化することがないように、市町と連携し規制に係る県の意見を事業者や国に届けるべきと考えるが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 生 活 環 境 部 長 農 林 水 産 部 長 教 育 長</p>
<p>4 教員免許更新制廃止と研修制度について (1) 教員免許更新制度を振り返り、知事の率直な感想を聞く。 (2) 教員免許の更新手続きをせず失効した場合の再取得について、手続きを可能な限り簡略化するとともに広く周知すべきと考えるが、今後の対応を聞く。 (3) 来年度から始まる新たな研修制度では、研修時間が増加するのか、減少するのか。</p>	<p>知 事 教 育 長</p>

この質疑要旨は6月8日午後2時40分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(4) 受けるべき研修を指定するのではなく、個人やグループでの自主研究や修養にまで広く認めるよう、校長を指導すべきと考えるが、見解を聞く。</p> <p>5 教員の確保について</p> <p>(1) 本県において、定数内講師の未配置や加配教員の目的外転用、管理職が担任をしている実態はあるか、年度当初と現在の状況を聞く。</p> <p>(2) 講師が配置されない学校に教育委員会事務局から一時的に出向することにより、現場を助けることはできないか。</p> <p>(3) 奨学金の返済免除制度の復活や教員免許を持つ社会人の採用試験での優遇などについて、教員不足解消策として早急を実施することを提案するが、見解を聞く。</p> <p>(4) 教育予算の増額と定数増に向け、教育長や校長を伴って国に陳情してはどうか。</p>	<p>知 事 教 育 長</p>
<p>6 教職員の多忙化改善について</p> <p>(1) 加配転用による35人学級の小学校5・6年、中学校2・3年への導入を強く要望するが、検討状況を聞く。</p> <p>(2) 学力調査の平均正答率アップと順位維持のための過去問題練習により、日常業務の多忙化が続いているようだが、改善に向けた知事の所見を聞く。</p> <p>(3) 給食費の公会計化の実施状況と、未実施市町における今後の見通しを聞く。</p> <p>(4) 登下校等の地域での見守りは、地域や保護者を基本とし、真に必要な場合には、行政による人員確保が必要と考えるが、実情を聞く。</p> <p>(5) 部活動の地域移行について、現状と課題、2025年実現へのプロセスを聞く。</p>	<p>知 事 教 育 長</p>

この質疑要旨は6月8日午後2時40分に取りまとめたものです。